



第 14 期事業年度
(平成 29 年度)

決 算 報 告 書

平成 30 年 6 月

国立大学法人 信州大学

平成29年度 決算報告書 (補正予算一有)

国立大学法人 信州大学
(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	13,512	14,009	497	(注1)
うち補正予算による追加	0	0	0	
施設整備費補助金	515	515	0	
うち補正予算による追加	0	0	0	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	1,526	1,669	142	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	48	48	0	
自己収入	29,669	31,482	1,813	
授業料、入学金及び検定料収入	6,157	6,089	△ 67	(注3)
附属病院収入	23,286	24,333	1,047	(注4)
財産処分収入	4	68	64	
雑収入	221	990	769	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,961	4,285	323	(注6)
引当金取崩	0	195	195	
長期借入金収入	7,342	7,342	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	56,574	59,547	2,973	
支出				
業務費	41,079	43,002	1,922	
教育研究経費	19,895	20,878	983	(注7)
うち復興関連事業	0	0	0	
診療経費	21,184	22,123	939	(注8)
うち復興関連事業	0	0	0	
施設整備費	7,905	7,905	0	
うち耐震対策事業	0	0	0	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	1,526	1,669	142	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,961	4,086	124	(注10)
長期借入金償還金	2,101	2,045	△ 56	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	31	31	
計	56,574	58,740	2,165	
収入-支出	0	807	807	

○予算と決算の差異について

- (注1) 特殊要因経費「退職手当」及び「年俸制導入促進費」が追加交付されたことにより、予算金額に比して497百万円多額となっています。
- (注2) 地域産学官連携科学技術振興事業費補助金および予算段階では予定していなかった補助金事業の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が142百万円多額となっています。
- (注3) 学生数において、在籍者が予定を下回った等のため、予算金額に比して決算金額が67百万円少額となっています。
- (注4) 平均在院日数の短縮や高額医薬品の使用増および循環器・整形外科・脳神経外科系疾患の手術件数増等に伴い診療単価が上がったことにより、予算金額に比して決算金額が1,047百万円多額となっています。
- (注5) 農場演習林収入等の増により、予算金額に比して決算金額が769百万円多額となっています。
- (注6) 予算段階では予定していなかった産学連携等研究経費の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が323百万円多額となっています。
- (注7) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が983百万円多額となっています。
- (注8) (注4)に示した理由に伴う、医薬品・材料費の増等により、予算金額に比して決算金額が939百万円多額となっています。
- (注9) (注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が142百万円多額となっています。
- (注10) (注6)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が124百万円多額となっています。